

# 予算決算委員会（全体会）記録

[後期全体会]

1 日 時 令和元年9月24日（火曜日）

開 会 午後 1時 8分

閉 会 午後 1時21分

2 場 所 議 場

3 出席委員 36人

委員長 柞 山 数 男

副委員長 堀 江 かず代

委 員 久 保 大 憲

// 松 井 邦 人

// 金 谷 幸 則

// 泉 英 之

// 岡 部 享

// 竹 田 勝

// 上 野 蛍

// 木 下 章 広

// 押 田 大 祐

// 江 西 照 康

// 高 田 真 里

// 高 道 秋 彦

// 島 隆 之

委 員	東	篤
//	金 井 毅	俊
//	小 西 直	樹
//	大 島	満
//	成 田 光	雄
//	松 尾	茂
//	尾 上 一	彦
//	橋 本 雅	雄
//	松 井 桂	将
//	横 野	昭
//	村 石	篤
//	佐 藤 則	寿
//	金 厚 有	豊
//	鋪 田 博	紀
//	高 田 重	信
//	赤 星 ゆかり	
//	村 上 和	久
//	村 家	博
//	有 澤	守
//	高 見 隆	夫
//	五 本 幸	正

4 欠席委員 0人

## 5 職務のために出席した者

### 【議会事務局】

参事（議事調査課長）

福原 武

議事調査課長代理

石黒 隆司

議事調査課副主幹（議事係長）

中山 崇

議事調査課主査

金井 沙織

議事調査課主任

平瀬 航

議事調査課主事

北山 栞

## 6 会議の概要

委員長           ただいまから、予算決算委員会を開きます。  
本日の審査日程は、お手元に配付のとおりであります。  
これより、各分科会長の報告を求めます。  
まず、高道総務文教分科会長。

総務文教分科会長   総務文教分科会での審査につきまして、御報告いたします。  
当分科会では、送付されました予算案件2件の審査を行いました。  
以下、審査の概要を申し上げます。  
はじめに、議案第118号中企画管理部所管分の選ばれるまちづくり事業費について申し上げます。  
委員から、過去に本市が映画に出資した事例ではどのような成果があったのかとの質問がありました。  
これに対し、当局から、平成23年12月に全国公開された「RAILWAYS 愛を伝えられない大人たちへ」は、全国で200館以上で上映され、観客動員数は約60万人でした。このことは、本市の知名度の向上、イメージアップに大きく寄与し、ロケ地観光など交流人口の増加、さらには映画のメイン舞

台が富山地方鉄道であったことから、公共交通活性化の推進や地域の魅力の再発見にもつながったと考えていますとの答弁がありました。

また、別の委員から、出資金については、映画の内容や製作費、配給規模などを考慮しながら金額を決めるべきだと思うが、どのような根拠で2,000万円としたのかとの質問がありました。

これに対し、当局から、今回の映画の出資については、製作会社から1口2,000万円を目安に出資を募っている旨の提案があったところであります。金額については、この映画を全国に発信することで、富山市の知名度を上げることやイメージアップを図ること、また、特に若い世代に対して、富山の先人の新進の気性に富んだ歩み一家族を守ろうという強い意志を持って行動をしてきたということを知ってもらうことは、大変意義のあることだと考えています。

シビックプライドを高めていくことは、富山市の底力として定住、交流人口の拡大につながっていくと考えており、こうした点からも、この2,000万円を出資する意義として期待しているところですのでとの答弁がありました。次に、同じく議案第118号中教育委員会所

管分の債務負担行為の補正中、小学校調理等業務委託費について、次のような意見の表明がありました。

まず、反対意見について申し上げます。

民間企業の持つ技術力やノウハウなどを否定するものではないが、学校給食は単なる食事ではなく、教育であり、教職員が一丸となり、地域住民や保護者とも協力して進められるべきものである。調理従事者には高い専門性や技術力、安定性、継続性が必要であることから、民間委託を拡大して調理員を削減していくことは見直すべきである。

また、来年度から新たに東部小学校と杉原小学校の給食調理業務を民間委託することにより、市立小学校の32.3%の学校で民間委託されることになることから、この2校については直営のままとし、民間委託については検証をすることが必要であるという観点からの反対意見がありました。

次に、賛成意見について申し上げます。

給食調理業務の民間委託を今までこのように進めてきて、その上で、さらに2校での導入が可能だとする教育委員会の判断を尊重して賛成するという観点からの賛成意見がありました。

以上、総務文教分科会の分科会長報告といた

します。

委員長 ただいまの分科会長報告に対する質疑に入ります。  
質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長 質疑なしと認めます。  
次に、高田厚生分科会長。

厚生分科会長 厚生分科会での審査につきまして、御報告いたします。  
当分科会では、送付されました予算案件4件の審査を行いました。  
以下、審査の概要を申し上げます。  
はじめに、議案第118号中市民生活部所管分のマイナンバーカード利用環境整備事業について申し上げます。  
委員から、本事業において、マイナンバーカードの取得及びマイキーID設定の周知のため、チラシを作成し配布するということだが、その作成部数と配布方法について問うとの質問がありました。  
これに対し、当局から、チラシの部数については、合計で約14万枚を予定しております。

内訳としては、各戸への新聞折込みチラシで約13万1,000枚、残りのものを窓口等で配布したいと考えておりますとの答弁がありました。

次に、同じく議案第118号中市民生活部所管分の次期自転車利用環境整備計画策定事業について申し上げます。

委員から、本事業では、現行の計画を今年度と来年度も含めて検証し、次期計画に生かしていくことになると思うが、現時点でのデータを検証しているのかとの質問がありました。これに対し、当局から、現在の計画の状況については、どのような立ち位置なのかということなどを本事業の中でこれから検証してまいります。検証の結果は、委員会などの場において報告をさせていただき、次期計画に反映させていきたいと考えておりますとの答弁がありました。

これを受けて委員から、自転車についての価値観がさまざまにかわってきている中で、今まで実施してきたことをしっかりと検証して、次期計画に生かしてほしいとの要望がありました。

以上、厚生分科会の分科会長報告といたします。



委員長 ただいまの分科会長報告に対する質疑に入ります。  
質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長 質疑なしと認めます。  
次に、江西経済環境分科会長。

経済環境分科会長 経済環境分科会での審査につきまして、御報告いたします。  
当分科会では、送付されました予算案件4件の審査を行いました。  
以下、審査の概要を申し上げます。  
議案第118号中商工労働部所管分の富山国際会議場の大規模改修に伴う債務負担行為の設定について申し上げます。  
委員から、この改修を行うことによって、何か新たな機能が加わったり、今までできなかったことが可能になるのかとの質問がありました。  
これに対し、当局から、今回の改修により、メインホールのプロジェクターを更新することで、照明を落とさずに映像が投影できるようになることから、明るい中で手元の資料を見ることが可能となります。

また、メインホールの椅子を交換することで、付属テーブルが現在よりも一回り大きくなることから、ノートパソコンが使いやすくなり、会議中のメモもとりやすくなります。

加えて、客席の下にパソコン用コンセントを設置することとしております。

さらには、同時通訳システムをデジタル化することで、音声がよりクリアなものになりますとの答弁がありました。

以上、経済環境分科会の分科会長報告といたします。

委員長           ただいまの分科会長報告に対する質疑に入ります。  
                          質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長           質疑なしと認めます。  
                          次に、押田建設分科会長。

建設分科会長   建設分科会での審査につきまして、御報告いたします。  
                          当分科会では、送付されました予算案件2件の審査を行いました。  
                          以下、審査の概要を申し上げます。

議案第118号中活力都市創造部所管分の賑わい交流館（旧フォルツァ総曲輪）運営事業について、申し上げます。

委員から、今回のリノベーションに当たって、中心市街地のにぎわい創出に寄与するために、施設の運用面において、現段階でどのような構想を持っているのかとの質問がありました。これに対し、当局から、市民プラザとの間で運営の仕方についての正式な結論はまだ出ておりませんが、にぎわい交流の一つのインパクトになるように市としても最大限支援をしていきたいと考えており、本年4月に奥田瑛二さんや安藤桃子さんに施設の現場を見ていただいたときのアドバイスなども生かしながら、座席数を見直し、シートも全て入れかえるなど、老朽化した施設をリノベーションしていくこととしています。

今回フォルツァ総曲輪を再開することによって、ミニシアターとしては、通常のシネマコンプレックス等では上映が難しい富山にゆかりのある、または富山を舞台にした作品を上映できる可能性のある施設として、にぎわい創出に寄与するだけでなく、地域文化の発信拠点としても活用していきたいと考えていますとの答弁がありました。

以上、建設分科会の分科会長報告といたします

す。

委員長 ただいまの分科会長報告に対する質疑に入ります。  
質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長 質疑なしと認めます。  
以上で、質疑は終結いたしました。  
これより、議案第118号を起立により、採決いたします。  
本案件は、原案のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

委員長 起立多数であります。  
よって、本案件は原案可決されました。  
次に、議案第119号から議案第126号まで、以上8件を一括して、採決いたします。  
各案件は、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長

御異議なしと認めます。

よって、各案件は原案可決されました。

これで、９月定例会の当委員会に付託されました全議案の審査は終了いたしました。

委員各位に御相談申し上げます。

委員長報告については、正・副委員長に御一任願いたいと思いますが、いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長

それでは、そのように取り計らいます。

これをもって、令和元年９月定例会の予算決算委員会を閉会いたします。

令和元年9月定例会  
予算決算委員会（全体会）記録署名

委員長 柞山数男

署名委員 竹田勝

署名委員 上野 蛭